

(様式1)

学校名	西会津町立西会津小学校	校長	岩澤 一徳
住所	耶麻郡西会津町尾野本字新森野 6 6 番地		
TEL	0241-45-2044	ホームページアドレス	http://www.nishiaizu.gr.fks.ed.jp/?page_id=28

新しい校舎で特色ある教育を

西会津小学校は、統合5年目、平成27年4月より西会津中学校と廊下で繋がる現在の新校舎へ移り、子どもたちは毎日生き生きと学校生活を送っています。西会津小学校は、この新校舎を有効に活用しながら、教育目標「自ら学び、よく考える子・思いやりのある子・健康でたくましい子」の育成を目指し、学校・家庭・地域が一体となった教育に取り組んでいます。



〔小中合同ボランティア〕

特色1 小中連携教育の充実

西会津小学校と西会津中学校は、1階と2階がそれぞれ渡り廊下でつながる施設一体型の学校です。児童生徒や教職員が、互いの活動を身近に感じ交流しています。また、9年間の学びの連続性を意識し、一貫性のある指導を行っています。

〈知の連携〉

- 小中教員によるTT授業
- 小中合同授業研究会

〈徳の連携〉

- 小中合同ボランティア活動
- 中学生の小学生への読み聞かせ
- あいさつ運動

〈体の連携〉

- 新体力テストの活用
- 中学生の小学生への歯みがき指導
- 小中合同避難訓練

特色2 豊間小学校との交流活動

平成3年よりいわき市立豊間小学校と夏と冬の交流を行っています。互いの自然や地域の歴史、文化に触れることで、新しいものの見方や考え方を育てるとともに、友情を深めることを目的に行っています。

夏は、本校5年生が豊間小学校を訪問し、同校5年生と海釣り、磯遊びなどの体験を通して友情を深めました。また、震災の被害を受けた豊間地区の様子を見学し、復興に向けての努力を学びました。

冬は、豊間小学校5年生を西会津町へお迎えします。さゆり公園を会場に「思いっきり雪体験」をテーマに雪遊びやスノーモービル体験、新しくなった校舎の案内をします。また、保護者の方々にも参加していただき雪上運動会を行い、交流を深めたいと思います。



特色3 地域とのつながりを大切に活動

地域の豊かな自然や人との関わりを通して、地域のよさや伝統を守る活動を行い、地域を愛する児童を育てています。

〈屋敷人形クラブ〉

西会津小学校では、クラブ活動として、「屋敷人形芝居」に取り組んでいます。屋敷人形は西会津町重要文化財に指定され、屋敷地区の藤原清鬼さんによって大切に保存されてきました。

人形の動かし方は、「裾突っ込み指人形ハサミ式」と言い、親指と小指に人形の手をはめて、人差し指と中指の間に人形の首をはさんで動かします。この人形の動かし方はとても難しく、子どもたちは一生懸命に練習しています。学習発表会や公民館主催の生涯学習発表会などで人形芝居を見ていただき、たくさんの拍手をもらうことができました。これからも屋敷人形芝居を受け継ぎ、子どもたちの手で伝えていきたいと思っています。

